

かがやき ソサエティ

KAGAYAKI Society

06
2025.5



理念

生命の尊さを知る者は幸せである
ここに、病める人々の為に医の心、人の心を求めつづけたい

『河村病院の 近況報告』



この度令和5年4月より看護部長に就任しました藤本と申します。日頃より当院の医療・看護に温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

近年、日本の医療を取り巻く環境は大きく変化しています。高齢化の進展に伴い、医療・介護のニーズはますます複雑化・多様化しており、病院だけで完結する医療から、地域全体で支える医療へと移行することが求められています。

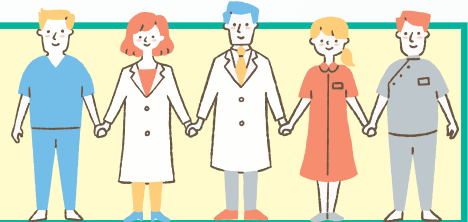
そのような中、当院では、「生命の尊さを知る者は幸せである。ここに病める人々の為に、医の心、人の心を求めつづけたい」の理念のもと、安心と信頼の医療を提供することを使命としております。看護部としても、「心のこもった思いやりのある看護」を理念に掲げ、患者さんの状態に応じた適切なケアを提供できるよう努めています。特に急性期の治療を支える看護、回復期・慢性期における生活支援の看護、そして在宅復帰を見据えたケアの提供が重要になります。そのために、多職種連携を強化し、医師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカー、介護職と共に「チーム医療」の実践に取り組んでおります。また、近年の医療現場では、働き方改革や人材確保が重要な課題となっています。看護部ではスタッフ一人一人が働きやすく、成長し続けられる環境づくりにも注力し、教育体制の充実やチームワークの強化を進めてまいります。これからも、地域の皆様に信頼される病院であり続けるため、職員一同努力してまいります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



看護部：看護部長
藤本 雅子



『救急患者連携搬送診療料 (下り搬送) 協定締結式』



去る令和7年1月15日、当院と岐阜県総合医療センターとの間で「救急患者連携搬送診療料(下り搬送)協定締結式」が行われました。岐阜県総合医療センター 病院長・桑原尚志先生、河村病院 院長・中島弘幸先生が署名を取り交わし、今後一層の連携を取らせて頂く事になりました。

近年、救急要請はその数を増していますが、病状によっては急性期を担う岐阜県総合医療センターではなく当院でも対応できる場合があります。この様なケースの時に、岐阜県総合医療センターへ搬送された患者さんを当日中に当院で受け、治療をさせて頂く事で、岐阜市における医療が迅速かつ、適切に行われる事となります。今後も各医療機関が手を組んで医療連携を押し進めて参ります。



『嚥下外来』



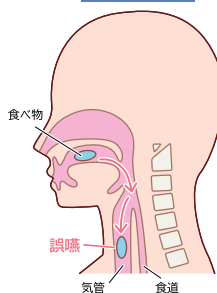
岐 岐阜大学病院脳神経内科の國枝 顕二郎と申します。私は「嚥下障害(えんげしょうがい)」の診療を専門としています。嚥下とは、食べ物や飲み物を飲み込むことを意味します。食べ物は通常、のど(咽頭)や食道を通して胃まで運ばれますが、嚥下障害があると、飲み込んだものが途中で引っかかったり、誤って気管に入ってしまう「誤嚥(ごえん)」が起きやすくなります。

高齢の方や脳卒中など神経や脳の病気を抱える方は、このような障害が起こりやすくなります。日本人の主な死因の一つである「誤嚥性肺炎」の多くは嚥下障害が原因とされています。当院では嚥下機能の評価として、嚥下造影検査や嚥下内視鏡検査を行っています。嚥下造影検査では、造影剤を含む食べ物が喉に残っていないか、誤嚥が起きていないかを確認します。異常があっても、姿勢や食事の形、食べる順番を調整することで、安全に食べられる場合があります。

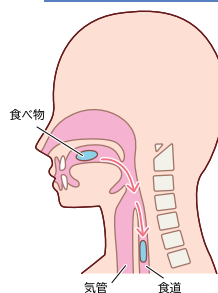
嚥下筋の訓練を行う摂食嚥下リハビリテーションや、栄養管理、口腔ケア、全身のリハビリテーションを組み合わせることで、機能の改善が期待できることもあります。一方であらゆる方法を試しても回復が難しいケースもあります。そのようなときに何ができるのか、どのような選択肢があるのかを前もって考えておくことも大切です。

私は非常勤医師として、第2・4・5火曜日の午後に、嚥下リハビリを担当する言語聴覚士のスタッフとともに、嚥下機能の評価や患者さんの診察・回診を行っています。嚥下障害でお困りの方は、当院にご相談ください。

誤嚥した場合



正常に嚥下している場合



リハビリテーション科専門医
総合内科専門医
國枝 顕二郎



言語聴覚士
百谷 直記



「ここで質問です。」

- Q1.食べ物や飲み物は飲み込みにくいと感じることはありますか？
- Q2.むせることはありますか？
- Q3.食事後などで残留感や痰がからんだ感じはありますか？
- Q4.食後に声がかすれることはありますか？
- Q5.口の中に食べたものが残ることはありますか？
- Q6.熱が出ることはありますか？

上記の質問に当てはまるものがある場合、摂食嚥下障害の可能性があります。また、その頻度が高いほど、肺炎の注意が必要です。

診察時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	—	—	—	—	—	—
13:30～16:30	—	●	—	—	—	—

※第2・4・5火曜日の診察となります。※祝日・年末年始は除く。※要予約



『ユマニチュード講演会&キャラバン開催いたしました!』



当 院は日本ユマニチュード学会の賛助会員となっております。ユマニチュードとは、フランスで開発されたケアの技法で、「見る」「話す」「触れる」「立つ」4つの柱と、ケアの一連の流れ「5つのステップ」で構成されています。今回は日本ユマニチュード学会の講師2名の方々にご講演いただきました。

【賛助会員講演会】

河 村病院の職員を対象に行った賛助会員講演では、実際に病院で行われている現場の映像を交えてユマニチュードの技術について解説していただきました。医療や介護の現場ですぐに実践できるテクニックを教えて下さり、受講後には「医療・介護の現場のみならず、普段(私生活や職員間)の人間関係においても大切なことが含まれていると感じた」といった感想があり、コミュニケーションのあり方についても学ぶ素晴らしい機会となりました。



ユ マニチュードの技法は特別な道具も使わず、24時間誰でも実践できます。一見「ごく当たり前のこと」のように思えますが、実は意識しないとできない場面が多々あります。まずは「相手の正面から、水平にしっかり視線を合わせる」ことから意識してみましょう。相手の方が、どのような状態にあったとしても、関係性を築くことを諦めずに。ユマニチュードの技法は、自分たちが届けたいケアの手段の1つとして、きっと役立つと思います。
講師：調布東山病院 日本ユマニチュード学会認定インストラクター【田邊 由美先生】

【ユマニチュード・キャラバン】

ユ マニチュードキャラバンでは、ユマニチュードに少しでも興味がある方を対象に開催しました。「思い出はクスリになる」という家族ならではのユマニチュードの技術を紹介いただきました。「言葉だけでなく思い出作戦もユマニチュードになることに驚いた。認知症を患うことで何も出来なくなるわけではなく工夫することでその人の持っている力を奪うことなくQOLの質を維持できると考えた」という感想もあり、家庭でのケアについて勉強させていただきました。



当 院は認知症のある患者さん200名が入院する精神科病院です。患者さんと生活を共にさせて頂いてる中で“私達に素敵な笑顔を見せて下さる患者さんに、私達は幸せを感じて頂けるケアができているのだろうか?”と考えた時に時出会ったのがユマニチュードでした。ユマニチュードに触れ私の考えは180度変わりました。ユマニチュードを実践することで、お互いの間に、言葉と言葉がなくても、目を見て触れているだけでわかり合えたという実感があります。今後も認知症のある人が人として尊重され、幸せであると感じて頂けるよう、ユマニチュードをより多くの皆様に知って頂けるよう活動して参ります。
講師：エバークリーン病院 日本ユマニチュード学会認定インストラクター【浅利 久美子先生】

河村病院では今後も職員に対するユマニチュードの技術の普及に努め、より良い医療・介護の現場作りに寄与していきます。

『消防訓練を実施しました!』

魁!



令 和6年11月22日にカワムラコートにて消防訓練を実施しました。初めに座学にて机上訓練を実施しました。机上訓練の内容は通報の概要や消火器、消火栓の使用方法、避難経路の確認などを実施しました。特に通報の訓練で事業所の住所を中々覚えていないといった人が多かったため、各電話に事業所の住所を記載したメモを貼ることを指導いたしました。

机上訓練終了後は事務所の外で、消防署よりお借りした水消火器を使用し初期消火の訓練を実施しました。合わせて当院で所有しておりますポータブル発電機の使用方法も合わせて実施いたしました。

今回の訓練の経験を災害発生時に患者さんをはじめ周りの人を安全に守れるようにしていきたいと思っています。また今後も定期的な訓練を実施し、経験を重ねていきたいと思ひます。

魁!河村消防団



発電機もお手の物!



『春の人気 病院食レシピ』

第2回



河 村病院で提供している菜花のゴマソース和えの紹介です。ゴマソースの味付けは甘めが好きな方は砂糖を多めにしたり、生姜が好きな方はもう少し生姜をきかせてみたりお好みでアレンジしていただいても良いと思います。春らしく、食卓の彩も良くなりますので是非作ってみてください。

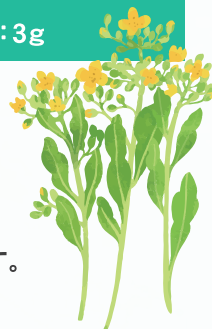


【菜花のゴマソース和え】(材料2人分)

菜花 : 150g

A ねりごま : 30g しょうゆ : 6g 砂糖 : 6g おろし生姜 : 3g

- ① 鍋にお湯を沸かして塩を入れ、菜花を茹でる。
茹でたらすぐに冷水で冷ます。冷めたら水気をしぼる。
- ② 菜花を食べやすい大きさ(4cm程度)に切る。
- ③ Aの材料を混ぜ合わせ、ゴマソースを作る。
ゴマソースがかたい場合は、少しずつお湯を足しのぼす。
- ④ 菜花にゴマソースを和えてできあがり。



【外来担当医表】

診療科名	診察室	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科・脳神経内科	第1診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	河村 (信)	河村 (信)	河村 (信)	河村 (信)	河村 (信)	河村 (信)
	第2診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	河村 (信)	中島	中島	中島	中島	中島
	第5診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30		河村 (臣)	河村 (臣)	河村 (臣)	河村 (臣) (10診)	
もの忘れ外来	第31診	午前 10:00 - 12:00 午後 13:00 - 16:00		田平	田平			
パーキンソン病外来	第5診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30						河村 (美) ※2
嚥下外来	第23診	午前 9:00 - 12:00 午後 13:30 - 16:30		國枝 (第2・4・5)				
内科	第5診	午前 9:00 - 12:00 午後 13:30 - 16:30	市川				古川	
循環器内科	第8診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	橋本		橋本		橋本	
腎臓・糖尿病内科	第10診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	平田					平田
外科	第16診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	伊藤 (善)	伊藤 (善)	伊藤 (善)	伊藤 (善)	伊藤 (善)	伊藤 (善)
脳神経外科	第6診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	夏目	夏目	夏目	夏目	夏目	夏目
皮膚科	第11診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	目賀		目賀	目賀		
整形外科	第3診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	神保		佐々	神保		杉山 (第1・3)
消化器内科・外科	第25診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:00	古川	伊藤 (勝)	小林		小島	須田 9:30~※1
泌尿器科	第10診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	新美	伊藤 (勝)	小林 ~15:00		小島 ~15:00	
精神科・心療内科	第23診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30				新美		岐阜大学
小児科	第15診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	岐阜大学	岐阜大学		岐阜大学		
耳鼻いんこう科	第13診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	加藤 (久)			寺崎・松原※4	小原※3	
眼科	眼科	午前 9:30 - 12:00 午後 14:30 - 17:30			桐淵 15:00~	溝手		溝手
歯科	歯科	午前 9:00 - 12:00 午後 13:00 - 17:30 (土曜は 17:00 まで)	岡崎	岡崎	岡崎	岡崎	川澄	久保

※1 消化器外科 須田先生 月1~2回土曜日 (受付までお問い合わせください。) ※2 パーキンソン病外来 河村 (美) 先生 月2回土曜日 (予約制ですので受付までお問い合わせください。)

※3 耳鼻いんこう科 小原先生 第3金曜日 ※4 耳鼻いんこう科 寺崎先生 第1、3、5木曜日・松原先生 第2、4木曜日

ぎふチャンラジオ「きょうもラジオは!? 2時6時」に
当院の職員が出演いたします。

ラジオ AM 1431kHz / FM 90.4MHz

毎月
第3月曜日
15:15ごろ

過去の放送回は河村病院HPにて公開中です!



交通アクセス

自動車でご来院の方

■ 東海北陸自動車道
各務原ICから9km (約20分)

■ 東海北陸自動車道
関ICから8km (約15分)

※病院周囲に駐車場約50台

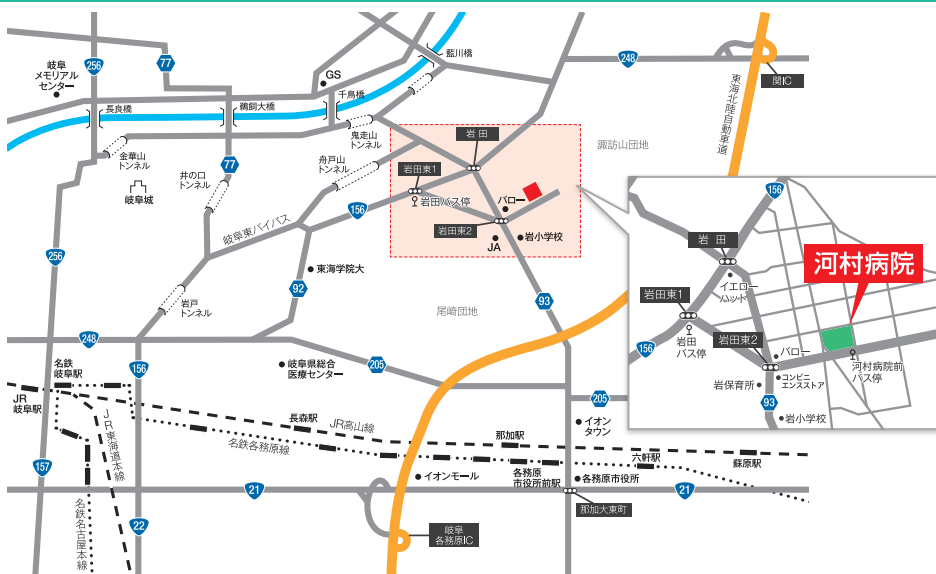
バスでご来院の方

■ 岐阜バス名鉄岐阜駅 (諏訪山団地行き)
⇒ 河村病院前バス停下車 すぐ

■ 岐阜バス名鉄岐阜駅 (関方面行き)
⇒ 岩田バス停下車 徒歩10分

〒501-3144

岐阜県岐阜市芥見大般若1丁目84番地



KAWAMURA HOSPITAL

URL kawamuramedical.or.jp



TEL 058-241-3311 FAX 058-241-3066

外来診療時間

■ 平日 / 午前 9:00~12:00 午後 14:30~17:30

■ 土曜 / 午前 9:00~12:00 ※一部診療科を除く

土曜午後・日曜・祝祭日・年末年始・お盆休み

※救急の患者様はこの限りではありません。

休診